

## 『住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト』一覧(取組状況及び位置付け)

資料-3

	全体会議(本省)		各県協議会(整備局)		備考
	本省検討	取組周知	整備局実施	メディア協力	
<b>A: 災害情報単純化プロジェクト ~災害情報の一元化・単純化による分かりやすさの追求~</b>					
①水害・土砂災害情報統合ポータルサイトの作成		○			6月からポータルサイト運用開始、順次拡大[気象×水害・土砂災害情報マルチモニター]
②DIMAPSIによる災害ビッグデータを含む事前情報・被害情報の一元表示	○				検討中
③一元的な情報伝達・共有のためのLアラート活用		○			Lアラート配信済[指定河川洪水予報](6月から追加項目:水位周知情報、ダム放流情報を提供)
④「ワンフレーズ・マルチキャスト」の推進			○		記者発表時に分かりやすいフレーズ、読み仮名などを記載
⑤災害情報(水害・土砂災害)用語・表現改善点検会議の実施			○		年度内にわかりやすい用語、改善点を検討予定
⑥天気予報コーナー等での水害・土砂災害情報の平時からの積極的解説				○	【テレビ】お天気コーナーで川の情報コンテンツを紹介
⑦災害の切迫状況に応じたシームレスな情報提供				○	【新聞・ネットメディア】ex.台風接近前からの情報(二次元コード・洪水ハザードマップ等)
<b>B: 災害情報我がことプロジェクト ~災害情報のローカライズの促進と個人カスタマイズ化の実現~</b>					
⑧地域防災コラボチャンネルの普及促進				○	【CATV】5月に国交省と日本ケーブルテレビ連盟で協定締結。北陸地整備管内においてもCATV25社と協定締結し、情報提供中。
⑨水害リスクラインによる地先毎の危険度情報の提供			○		今年度内に国管理109水系で情報提供予定
⑩ダム下流部のリスク情報の共有			○		今年度内に浸水想定区域検討業務を実施
⑪ダムの状況に関する分かりやすい情報提供			○		今後、情報提供方法を検討予定
⑫天気予報コーナー等での水害・土砂災害情報の平時からの積極的解説(⑥)				○	【テレビ】お天気コーナーで川の情報コンテンツを紹介
⑬テレビ、ラジオ、ネットメディア等と連携した「マイ・タイムライン」の普及促進	○				検討中
⑭マイページ ~一人一人が必要とする情報の提供~	○				検討中(①ポータルサイトに追加検討予定)
⑮スマホアプリ等の活用促進に向けた災害情報コンテンツの連携強化	○				検討中
<b>C: 災害リアリティー伝達プロジェクト ~画像情報の活用や専門家からの情報発信など切迫感とリアリティーの追求</b>					
⑯河川監視カメラ画像の提供によるリアリティーのある災害情報の積極的な配信			○		youtube公式アカウント開設を検討
⑰ETC2.0やデジタルサイネージ等を活用した道路利用者への情報提供の強化	○				検討中
⑱水害・土砂災害情報を適切に伝えるため専門家による解説を充実			○	○	【各メディア】広報担当官(新潟県関係は河川調査官)による水害・土砂災害情報の解説
<b>D: 災害時の意識転換プロジェクト ~災害モードへの個々の意識を切り替えさせるトリガー情報の発信~</b>					
⑲住民自らの避難行動のためのトリガー情報の明確化		○			平成29年度より緊急速報メール(プッシュ型配信)[氾濫危険水位以上、氾濫情報]
⑳緊急速報メールの重要性の住民への周知				○	【テレビ・ラジオ】緊急速報メールを踏まえたメディア発信
㉑緊急速報メールの配信文例の統一		○			今年度の洪水時期から警戒レベル5段階の情報発信
<b>E: 災害情報メディア連携プロジェクト ~災害情報の入手を容易にするためのメディア連携の促進~</b>					
㉒新聞等の紙メディアとネットメディアの連携				○	【新聞・ネットメディア】ex.台風接近前からの情報(二次元コード・洪水ハザードマップ等)
㉓テレビ等のブロードキャストメディアからネットメディアへの誘導				○	【テレビ】二次元コードを活用した情報提供
㉔様々なメディアでの行政機関の災害情報サイトの活用				○	【各メディア】行政機関の災害情報サイトのリンク
㉕災害情報のSNSへの発信力の強化		○			SNS投稿ボタンの追加検討
㉖行政機関によるSNS公式アカウントを通じた情報発信の強化			○		国交省河川事務所のSNSを活用した防災情報の発信(事務所体制、洪水注意・警戒・危険情報の発信)
㉗ハッシュタグの共通使用、公式アカウントのリンク掲載による情報拡散	○				検討中
㉘SNS等での防災情報発信及びリツイート				○	【各メディア】気象キャスター、ラジオパーソナリティー、アナウンサー等からのリツイート
㉙災害の切迫状況に応じたシームレスな情報提供(⑦)				○	【新聞・ネットメディア】ex.台風接近前からの情報(二次元コード・洪水ハザードマップ等)
㉚地方におけるメディア連携協議会の設置			○	○	【各メディア】第1回新潟県メディア連携協議会(7月25日)
㉛水害・土砂災害情報のオープンデータ化の推進	○				検討中
<b>F: 地域コミュニティー避難促進プロジェクト ~地域コミュニティーの防災力の強化と情報弱者へのアプローチ~</b>					
㉜「避難インフルエンサー(災害時避難行動リーダー)」となる人づくり			○		今後、地域の防災リーダーを減災協議会を踏まえて育成
㉝登録型のプッシュ型メールシステムによる高齢者避難支援「逃げなきゃコール」		○			5月から取組開始
㉞電話とAIを用いた災害時高齢者お助けテレフォンの開発	○				検討中
㉟ETC2.0やデジタルサイネージ等を活用した道路利用者への情報提供の強化(⑰)	○				検討中